

高校生向けカードゲーム教材「ソナソナ」が 消費者庁長官賞を受賞

一般社団法人日本損害保険協会（会長：石川 耕治）は、公益財団法人生命保険文化センターと共同で制作した高校生向けカードゲーム教材『ソナソナ～備える者たちに幸あれ～』において、「消費者教育教材資料表彰 2026」（主催：公益財団法人消費者教育支援センター）において「消費者庁長官賞」を受賞しました。これに伴い、6 月 30 日（火）に国立オリンピック記念青少年総合センターにて表彰式が執り行われました。

本教材は、高校生にリスクに備えるための手段である社会保険や民間保険（生命保険・損害保険）について、楽しみながら学んでもらうことを目的に作成したもので、昨年の「消費者教育教材資料表彰 2025」において優秀賞を受賞しました。今回受賞した「消費者庁長官賞」は、昨年の優秀賞受賞教材 19 点のうち、教員が実際に教育現場で使用し、特に評価が高い教材に対して贈られるものです。

本表彰の選考委員長・大藪千穂氏（日本消費者教育学会会長・岐阜大学副学長）からの講評では、主体的かつ実践的に学ぶことができる点、補助教材が充実している点、ゲームが面白いだけで終わらず学びが得られる工夫が施されている点に対して、高い評価をいただきました。また、表彰式後の情報交換会の場でも同教材のお申し込みをいただくなど、多くの教育関係者から高い関心が寄せられました。

当協会では、本カードゲーム教材のほか、高校の家庭科・公民科において、金融経済教育・社会保障教育・民間保険教育を実施する際に活用可能な冊子形式の主教材『明るい未来へ TRY!』も提供しており、先生方の多様なニーズに対応できる教材をご用意しております。今後も、保険教育の推進に向け、教育現場で扱いやすいツールの提供や役立つ情報を発信していきます。



黄川田内閣府特命担当大臣と
受賞者による記念撮影



情報交換会の様子

■カードゲーム教材「ソナソナ～備える者たちに幸あれ～」について

高校生にリスクに備えることの大切さと、リスクに備えるための手段である社会保険や民間保険（生命保険・損害保険）について、カードゲームで楽しみながら学んでもらうことを目的に作成した教材です。ゲームに使用するカードやマニュアルなどのほか、生徒用のワークシートや授業展開案（家庭科・公民科）を掲載した教員用手引書、授業導入説明スライドを用意しており、グループワークやアクティブ・ラーニングを取り入れた授業でも活用できます。ゲームの実施時間は、約 25 分と約 40 分の 2 パターンから選択でき、授業時間やコマ数に応じて柔軟に活用できます。

（詳細）<https://www.sonpo.or.jp/report/publish/education/0017.html>

■損害保険教育支援サイト「そんぽ学習ナビ」について

当協会が運営する学校教育や消費者教育に携わる方向けのポータルサイトです。損害保険を中心とした金融経済教育に関する情報を発信しています。

（詳細）<https://www.sonpo.or.jp/education/high/>

■公益財団法人消費者教育支援センターについて

青少年等を対象とした消費者教育に関する調査研究及び各種事業を実施することにより、消費者教育の総合的かつ効果的な推進に寄与することを目的として、1990 年に文部省と経済企画庁（いずれも当時）が連携して設立した公益財団法人です。

■消費者教育教材資料表彰について

消費者教育支援センターが、「教育現場に役立つ優秀なものを表彰し、学校における消費者教育の充実・発展に寄与すること」を目的として 1997 年度から実施している取り組みです。